

グランドセンチュリー 英和辞典

第4版 [準拠]

英和辞典の引き方ワークシート

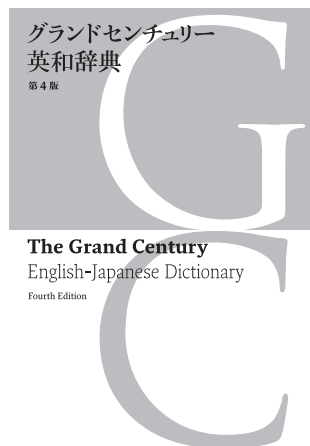
宮井捷二 | P. E. Davenport | 三省堂編修所 編

The Grand Century English-Japanese Dictionary

Fourth Edition

グランドセンチュリー英和辞典第4版編集部 編

三省堂



英和辞典の 引き方ワークシート

	グランドセンチュリー英和辞典第4版のしくみ	1
1	見出し語をさがそう	3
2	発音・アクセントを調べよう	4
3	語形変化を調べよう①(名詞・形容詞・副詞)	5
4	語形変化を調べよう②(動詞)	6
5	品詞と意味・訳語を調べよう	7
6	「意味マップ」を活用しよう	8
7	文型・用例を調べよう	9
8	コロケーションを活用しよう	10
9	成句(イディオム)を調べよう	11
10	Ex1 Ex2 マーク・学習の POINT を活用しよう	12
11	語源・語根・由来を調べよう	13
12	派生語・反対語・類義語を調べよう	14
13	和英インデックスを活用しよう	15
14	教科書の下調べに辞書を活用しよう①(多義語・多品詞語)	16
15	教科書の下調べに辞書を活用しよう② (接頭辞・接尾辞と語源)	17
16	教科書の下調べに辞書を活用しよう③ (可算名詞・不可算名詞と冠詞と複数形)	18
17	教科書の下調べに辞書を活用しよう④ (イディオム・句動詞とチャンク)	19

ここではグランドセンチュリー英和辞典第4版のしくみを簡単にまとめてあります。辞書を使う前に一度「この辞書のしくみ」「この辞書の使いかた (vi~xxページ; 本文Aの項目が始まる前の部分)」に目を通してください。

1 見出し語と Ex1 Ex2 マーク (→p.24、33)

見出し語はアルファベット順に並んでいます。lookを例に引いてみましょう。

lookはIで始まっています。辞書の側面についているアルファベットの文字と赤い帯状の部分とで、開くページの見当をつけます。開いたページの左上と右上を見てください。左右両端にページ数と単語がそれぞれ記されています。左側の単語はそのページの最初に出てくる見出し語、右側はそのページの最後に出てくる見出し語を示しています。これを活用すれば、その見開きページにどの単語からどの単語まで含まれているかすぐ分かります。lookは937ページにあり、辞書の真ん中あたりですので、覚えておくと便利です。

重要な見出し語約7,850語には、単語の後ろに*が付いています。*が3つ付いた大活字の見出し語は中学学習語(約1,320語)です。英語の中で最もよく使われ、学習の土台となる語で、高校では自在に使えるようにしたい語です。*が2つの見出し語は、高校学習語で中活字で示されています。*が1つのものは、上記以外で高校生に必要な語です。

また、大学入試に頻出する語には頻度の高い順に Ex1 Ex2 マークを付けました。学習の際に役立ててください。ただし、中学学習語は省いています。

2 発音・アクセントとカタカナ発音 (→p.25)

発音記号は見出し語の右側の / / の中に示してあります。どのような記号が使われているかについては、「発音記号表」(xxiページ)で確認してください。詳しい説明は「発音解説」(xxii~xxxページ)にあります。

発音やアクセントの位置に注意して欲しい語に

はカタカナ発音を付けました。!のロゴマークを目印にしてください。ただしこの表記は、自然な発音ができるまでの補助的な情報です。

3 品詞 (→p.28)

発音記号の次に品詞が示されています。「この辞書の使いかた」のxページに品詞の一覧があります。

名 名詞	形 形容詞	動 動詞
自 自動詞	他 他動詞	副 副詞
前置詞 前置詞	接続詞 接続詞	助動詞 助動詞
代名詞 代名詞	接頭辞 接頭辞	接尾辞 接尾辞
定冠詞 定冠詞	不定冠詞 不定冠詞	間投詞 間投詞
過 過去形	過分 過去分詞	

1つの見出し語に2つ以上の品詞がある場合、2つ目からは棒見出し(一)で示してあります。

4 語形変化 (→p.26、27)

名詞・動詞・形容詞・副詞は文中で形を変えます。これを変化形といいます。変化形は品詞の次に示されています。

名詞には(複~s)のように複数形を示してあります。

形容詞と副詞の変化形には比較級と最上級があり、元の形は原級といいます。変化しないものには「比較なし」と表示しています。

動詞の変化形は(3単現; 過去形; 過去分詞; 現在分詞)の順に示してあります。過去形と過去分詞が同じ形の場合は1つにまとめてあります。

5 語義 (→p.28、29)

1つの語が1つの語義(=意味)を持っている場合と、2つ以上の語義を持っている場合があります。2つ以上ある場合は①②③…と番号で分けられており、原則的に使用頻度の高い順に配列されています。下位区分は(a)(b)(c)…で示しました。特に重要な語義は赤字で示しています。

語義の前後には数種類のかっこが付いて意味を補っています。〔 〕は主語・目的語に関する補足を、()はこまかいニュアンスの差などを示します。《 》はいっしょに用いられる前置詞とそ

の訳語、語義の内容の簡単な解説などを示しています。

6 意味マップ (→p.29)

とくに語義の多い語については、見出し語のすぐ下に「意味マップ」を付けました。これを活用することで、求める意味をすばやく探すことができます。また、調べている単語の全体像、語義どうしのつながり、その語の持つニュアンスも把握することができます。

7 文型 (→p.30)

グランドセンチュリー英和辞典第4版では、動詞の文型を次のようなロゴマークを中心に示しています。

SV **SVC** **SVO** **SVO:O₂** **SVOC**

Sは主語、Vは動詞、Oは目的語、Cは補語を表します。

OやCが特定の形になるときや、副詞(句)などが付くときは、**SV副詞(句)** **SVthat節** **SVO to do**のような詳細なロゴで示します。詳しくは「この辞書の使いかた」(viii~xxページ)で確認してください。

8 コロケーション (→p.31)

日本語では「激しい雨」とも「激しい風」ともいいますが、英語ではそれぞれheavy rain, strong windといい、×strong rain, ×heavy windとはいえません。このような語と語の相性の良い結びつきをコロケーションといいます。グランドセンチュリー英和辞典第4版では、代表的なコロケーションを**コロケーション**ロゴとグレーの縦線で示しています。また、コロケーションは用例中にも含まれます。

9 成句 (→p.32)

日本語で「腹が立つ」とはいいますが、決して「腹が立ち上がる」とはいいません。「腹」と「立つ」は、強く結びついて使われることで新たな意味を持ちます。このように分解できない特別な意味を持ったかたまりを、成句(イディオム)といいます。

成句は太い斜体文字で示されています。成句に名詞や動詞が含まれているときは、ふつうその名詞または動詞の項に出ています。たとえば、成句**keep one's head above water**であれ

ば、まず**head**名で引いてみましょう。そこになれば、**water**名や**keep**動を見てみましょう。

動詞に特定の前置詞や副詞などが付いて1語の動詞のような役割を持つ熟語的な動詞表現を、特に句動詞といいます。**get up**(起床する)、**take care of**(世話をする)など、たくさんの句動詞をすでに学習したことがあるでしょう。

10 学習のPOINT・学習コラムなど (→p.33)

たくさんある語法のなかで特に重要な語法に**POINT**マークを付けました。ほかに学習上有用な解説をコラムにまとめてあります。詳しくは「主なコラムリスト」(iv~vページ)で確認してください。

11 語源・語根・由来 (→p.34)

語源は[]で示してあります。ただし、学習上有用なものとして読んで面白いと思われるものに限りしました。

同じ語根を持つ単語を**語根**でまとめて示しました。語源とあわせて語彙を増やすのに活用しましょう。

成句を中心に**由来**の説明を付けました。

12 派生語・反対語・類義語 (→p.35)

語彙を増やすときに役立つ派生語・反対語・類義語の情報をたっぷり収録しています。何か単語を引いたときには、できるだけ派生語・反対語・類義語を確認するようにしましょう。

13 和英インデックス (→p.36)

巻末に簡便な和英インデックスをのせてあります。つづりの確認や簡単な英作文に活用してください。ただし、冠詞や変化形や語法などの詳しい表現については、できるかぎり英和本文を参照するようにしてください。

14~17 教科書下調べページ (→p.37~40)

教科書本文を見て具体的にどのように辞書を引いたらよいか詳細に確認していきましょう。

Q 1 アルファベット表を参考にして、次の単語を辞書に出ている順番に並べましょう。

大文字	A B C D E F G H I J K L M N O P Q R S T U V W X Y Z
小文字	a b c d e f g h i j k l m n o p q r s t u v w x y z

1文字目に注意して

(1) snake, go, America _____ → _____ → _____

(2) tree, fish, salmon _____ → _____ → _____

(3) tennis, soccer, valley _____ → _____ → _____

2文字目に注意して

(4) red, raw, rhythm _____ → _____ → _____

(5) lion, leave, lack _____ → _____ → _____

(6) time, tape, top _____ → _____ → _____

3文字目に注意して

(7) field, fight, find _____ → _____ → _____

(8) ride, rice, right _____ → _____ → _____

(9) king, kill, kitchen _____ → _____ → _____

4文字目に注意して

(10) wealth, weak, weapon _____ → _____ → _____

(11) fear, feature, feast _____ → _____ → _____

(12) learn, leap, leaf _____ → _____ → _____

Q 2 次の複合語を引いて、どのページに出ているか、ページ数を調べましょう。

(1) telephone number _____ (2) answer sheet _____

(3) global warming _____ (4) dead heat _____

(5) natural disaster _____ (6) public health _____

Q 1

次の単語を辞書で引き、発音記号を記しましょう（発音記号が複数あるものは、最初のものだけを記しましょう）。

	発音記号
team	
bear	
heart	
early	
sweat	
realize	
create	
beautiful	

	発音記号
height	
leisure	
eight	
cough	
sound	
tour	
courage	
poultry	

Q 2

次の単語を辞書で引き、もっとも強く読む音節（・で区切られた文字のかたまり）を○で囲みましょう（発音記号が複数あるものは、最初の発音記号に示された音節だけを囲みましょう）。

ヒント

発音記号では、もっとも強く発音する母音の上に第1アクセント（ˈ）が付いています。2番目に強く発音する母音には、第2アクセント（ˌ）が付いています。

	強勢の位置
commit	com · mit
engineer	en · gi · neer
alternative	al · ter · na · tive
Japanese	Jap · a · nese
ultimate	ul · ti · mate

	強勢の位置
hotel	ho · tel
pianist	pi · an · ist
character	char · ac · ter
advantage	ad · van · tage
comfortable	com · fort · a · ble

Q 1 次の名詞の単数形または複数形を記入して表を完成させましょう。

単数形	複数形
boy	
	children
country	
ox	

単数形	複数形
	feet
sheep	
knife	
potato	

Q 2 次の形容詞・副詞の比較級と最上級を記入して表を完成させましょう。最上級は**the**もいっしょに書きましょう。比較変化しないものには×を入れましょう。

原級	比較級	最上級
cool		
happy		
interesting		
good / well		
little		
big		
asleep		

Q 3 () 内の語を辞書で引いて、次の日本文に合うように、変えましょう。

ヒント 形が変わらないものもあります。

(1) Father drinks a glass of (water) every morning.

父は毎朝コップに1杯の水を飲む。

(2) Let's make ham (sandwich).

ハムサンドを作りましょう。

(3) He's (tall) than I.

彼は私より背が高い。

(4) Light travels much (fast) than sound.

光は音よりずっと速く伝わる。

Q 1 次の動詞の変化形 (3単現・過去形・過去分詞・現在分詞) を記入して表を完成させましょう。

原形	3単現	過去形	過去分詞	現在分詞
talk				
have				
see				
do				
buy				
rub				
drop				
put				
sell				
write				

Q 2 下線部の語を辞書で引いて、日本語に合うように、()内の動詞を適当な形に変えましょう。

(1) I have just finished (read) the novel.

その小説をちょうど読み終えたところです。

(2) Is it (rain) outside?

外は雨ですか。

(3) I haven't (see) Kate this week.

今週ケイトには会っていません。

(4) It (grow) cold.

寒くなった。

(5) The mother (lay) her baby on the sofa.

母親は赤ん坊をソファに寝かせた。

(6) This is the same bag as I (lose).

これは僕がなくしたのと同じ (種類の) かばんだ。

Q 1 次の単語を辞書で引き、最初に出てくる品詞を記しましょう。

	品詞		品詞		品詞
play		contact		and	
welcome		start		equal	

Q 2 次の単語を辞書で引き、最初に出てくる品詞と意味を記しましょう（Q2～Q4の意味は、前後のカッコ内を省略して書きましょう）。5分間でいくつ引けますか。（ 語）

	品詞	意味
beyond		
century		
develop		
dictionary		

	品詞	意味
birthday		
central		
chance		
diet ¹		

Q 3 次の単語を辞書で引き、最初に出てくる品詞と意味を記しましょう。5分間でいくつ引けますか。（ 語）

	品詞	意味
fare		
fear		
level		
really		
reward		

	品詞	意味
feed		
leak		
liberty		
revolution		
secret		

Q 4 次の単語を辞書で引き、最初に出てくる品詞と意味を記しましょう。5分間でいくつ引けますか。（ 語）

	品詞	意味
service		
terrible		
theme		
volunteer		
wet		

	品詞	意味
shame		
theater		
vital		
virtually		
will		

Q 1 次の単語を辞書で調べ、「意味マップ」を参考にして、中心的意味〔太字の部分〕と①の意味を書きましょう。品詞が分かれている場合、全品詞の①の意味を探して書きましょう。

- (1) from [**from**] (①)
- (2) refer [**refer**] (①)
- (3) note 名 [**note**] (①)
 note 動 [**note**] (①)
- (4) drive [**drive**] (①)

Q 2 次の単語を辞書で調べ、「意味マップ」を参考にして、指示された意味の用例を書きましょう。

- (1) settle ア 鳥などがとまる ()
 イ 身を固める ()
- (2) run ア 立候補する ()
 イ 上演される ()
- (3) present ア 紹介する ()
 イ 武器を向ける ()
- (4) stand ア 我慢する ()
 イ 立場 ()
- (5) go ア 元気 ()
 イ 時間がたつ ()
- (6) break ア 破る ()
 イ 中休み ()
- (7) set ア 受信機 ()
 イ 日時を決める ()
- (8) hot ア ほやほやの ()
 イ ぴりっと辛い ()
- (9) mind ア 精神 ()
 イ 理性 ()
 ウ 世話をする ()

Q 1 () 内を参考に次の下線部の動詞を辞書で調べ、和訳を完成させましょう。

(1) ア He'll leave Japan for Canada tomorrow. (他① SVO)

彼は明日カナダに向けて日本を()。

イ Don't leave the door open. (他⑤ SVOC)

ドアを()にしないで。

ウ I leave for Paris. (自① SV副詞句)

明日パリに()。

(2) ア make bread (他① (a) SVO)

パンを()。

イ Mother made me a doll. (他① (b) SVO₁O₂)

母は私に人形を()。

ウ The road makes across the desert. (自① SV副詞句)

その道は砂漠を()。

Q 2 () 内を参考に次の下線部の動詞を辞書で調べ、用例の文型を書き写しましょう。

(1) ア Do you have any questions? (他⑤ (a))

何か質問がありますか。 文型()

イ I had my hair cut yesterday. (他⑬ (a))

きのう髪を切ってもらった。 文型()

(2) ア Let's take our dog with us. (他① (a))

犬もいっしょに連れて行こう。 文型()

イ I take your point. (他⑨ (b))

君の言いたいことはわかった。 文型()

(3) ア Where did you get that idea? (他① (a))

どこからそんな考えを思いついたのか。 文型()

イ He got angry at the news. (自② (a))

彼はその知らせを聞いて怒った。 文型()

Q 1 costを引き、「費用」の意味を含む表現を調べましょう。

- (1) at a () cost 高い費用で
(2) at a () cost 安い費用で
(3) at a () cost 妥当な費用で
(4) () a cost 費用を見積もる
(5) () the cost 経費を切り詰める

Q 2 agreeを引き、前置詞に注意しながら、同意・賛成に関する表現を調べましょう。

- (1) agree () 完全に同意する
(2) agree () () () 計画に同意する
(3) agree () () () アイディアに賛成する
(4) agree () () () 意見に賛成する
(5) agree () () () 計画に賛成する

Q 3 cancer, cityを引いて、次の意味になるように適切な語を () に入れましょう。

- (1) () cancer 乳がん (2) () cancer 肺がん
(3) () cancer 末期がん (4) a () city 主要都市
(5) an () city 人口過密都市 (6) a () city 地方都市

Q 4 下線部の語を引き、**コロケーション**を参考に () 内に意味を漢字で書きましょう。

- (1) health care () (2) government funds ()
 medical care () research funds ()
(3) the modern age () (4) agricultural chemicals ()
 the information age () agricultural production ()

Q 1

次の成句はどの見出し語を引けば出ているかを調べましょう。また、最初の意味を書きましょう（意味は、訳語の前後の〔 〕（ ）〔 〕（ ）部分を省略して書きましょう）。

成句	見出し語	意味
be all ears		
take the lid off ...		
skeleton in the closet		
keep an [one's] eye on ...		
from time to time		

Q 2

下線の語を辞書で引いて成句を探し、日本語の意味を完成しましょう。

(1) If you can't afford a TV, you'll just have to do without one.

テレビが買えなければ、（ ）ほかないでしょうね。

(2) Can you make out why he won't go with us?

なぜ彼が我々と同行しないのか（ ）。

(3) We have run out of gas.

ガソリンが（ ）。

(4) I'll call on him tomorrow.

明日彼を（ ）つもりだ。

(5) When did you get back from your trip?

いつ旅行から（ ）のか。

(6) I came across him at the station.

駅で彼に（ ）。

(7) I can't put up with this treatment any longer.

これ以上こんな扱いを（ ）できない。

(8) I have made up my mind to work harder.

私はもっと頑張ろうと（ ）。

Q 1 次の下線部の単語を調べ、大学入試頻出語の **Ex1 Ex2** マークを確認し、全文を和訳しましょう。

(1) a decrease in production

()

(2) a good purchase

()

(3) The poet had a great influence on his friends.

()

Q 2 上の設問を参考にして、次の入試英文を全訳しましょう。

(1) There has been a decrease in the annual birth rate for the last twenty years. (O大)

()

(2) Buying a house is a serious matter. For most people, it's the biggest purchase they ever made. (H大)

()

(3) The teacher had a great influence on me. (M大)

()

Q 3 次の語の **POINT** を辞書で調べ、語法解説にある用例をひとつ書きましょう。

(1) everyone ()

(2) week ()

(3) best ()

Q 4 次のコラムを辞書で調べ、それぞれの設問にしたがって答えを書きましょう。

(1) Englishの言語文化コラムを読み、英語を公用語と定めている国を3つ書きましょう(なるべく英語で)。

() () ()

(2) take(動)(自)の文法コラムを読み、次の日本語にあたる英語表現を完成させましょう。

…を一目見る take () () () ...

運動をする take ()

休む take () ()

Q 1 次の単語を調べ、() 内に語源を書き入れ、最初の意味を書きましょう。

	語源	意味
(1) companion	com () + panis ()	
(2) prejudice	pre () + judice ()	
(3) individual	in () + dividual ()	
(4) agriculture	agri () + culture ()	
(5) vitamin	vita () + amine ()	
(6) environment	environ () + ment ()	

Q 2 次の単語を調べ、語根およびその語根を含む英単語の意味を書きましょう。

- (1) depend 語根 ()
- ア depend ()
- イ suspend ()
- ウ pendant ()
- (2) insist 語根 ()
- ア insist ()
- イ assist ()
- ウ resist ()
- (3) submit 語根 ()
- ア submit ()
- イ emit ()
- ウ transmit ()

Q 3 次の慣用表現について、下線部の語を調べ、意味と由来を書きましょう。

- (1) a month of Sundays 意味 ()
- 由来 ()
- (2) put one's finger on ... 意味 ()
- 由来 ()
- (3) Mind your own business. 意味 ()
- 由来 ()

Q 1 次の単語を辞書で調べ、その品詞と派生語を指示に従って書き、その意味も書きましょう。

	品詞・派生語	意味
(1) advice	品詞 ()	()
	動詞形 ()	()
(2) difference	品詞 ()	()
	動詞形 ()	()
	形容詞形 ()	()
(3) resolve	品詞 ()	()
	名詞形 ()	()
	形容詞形 ()	()
(4) character	品詞 ()	()
	動詞形 ()	()
	形容詞形 ()	()

Q 2 次の単語を辞書で調べ、**派生**を参考に反対語とその意味を書きましょう。

- (1) light² 反対語 () 反対語の意味 ()
- (2) certain 反対語 () 反対語の意味 ()
- (3) agree 反対語 () 反対語の意味 ()
- (4) possibility 反対語 () 反対語の意味 ()
- (5) include 反対語 () 反対語の意味 ()

Q 3 次の単語を辞書で調べ、**類語**を参考に類義語とその意味を書きましょう。

- (1) hobby 類義語 () 類義語の意味 ()
- (2) listen 類義語 () 類義語の意味 ()
- (3) laugh 類義語 () 類義語の意味 ()
- (4) weather 類義語 () 類義語の意味 ()
- (5) high 類義語 () 類義語の意味 ()

Q 1 次の語にあたる英語を、和英インデックスを調べて、品詞を意識しながら書きましょう。

- (1) 勝つ (w) (2) 試合 (g)
 (3) 柔道 (j) (4) 将来 (f)
 (5) 住む (l) (6) 祖父母 (g)
 (7) 漫画家 (c) (8) 練習する (p)

Q 2 次の語句にあたる英語を、和英インデックスを調べて、品詞や語のつながりを意識しながら書きましょう。

- (1) 活躍する (t) () active (p) in
 (2) サッカーの試合 a () ()
 (3) …したい would (l) () do
 (4) 将来 (に) () the ()
 (5) …に住んでいる () ()

Q 3 次の和文にあたる英文を、和英インデックスを調べて、品詞や語のつながりを意識しながら書きましょう。

(1) ぼくは毎日柔道の練習をします。

() () () () day.

(2) うちの祖父母は仙台市に住んでいます。

My () () () Sendai () .

(3) きみたちがサッカーの試合に勝ったのが私はうれしい。

I'm () that () () the () () .

(4) 将来、私は漫画家として活躍したい。

I () () to () an () ()

as () () in () () .

●語彙を深める！ いくつもの意味・品詞がある語

中学で学んだ学習語はほとんどが重要基本語です。重要基本語はいくつもの意味や品詞を持っています。英文を読むとき、知っている意味をあてはめてもすっきりしなかったら、別の意味か品詞かもと疑って、前後の英文を読み返しながらか辞書を引いてください。

次は、世界のいろいろな書きことばのしくみと使われている文字についての章で、「コミュニケーションにとって重要な文字は、歴史をつうじてそれぞれ独自に形づくられた」に続く英文です。

…For example, “A” in the English alphabet comes from the shape of an ox head. In Japanese, hiragana was made from Chinese characters. Roots of many letters(1) and characters(2) even date(3) back to ancient times(4). …

(from *My Way English Communication I*, p.62)

Q 1

それぞれの下線つきの語について、知っている意味と上の英文にあてはまる意味を辞書で調べて書きなさい。なお、(3)については品詞に注意すること。

- (1) 知っている意味 () 文脈にあてはまる意味 ()
- (2) 知っている意味 () 文脈にあてはまる意味 ()
- (3) 知っている意味 () 文脈にあてはまる意味 ()
- (4) 知っている意味 () 文脈にあてはまる意味 ()

解説

以下では、教科書本文を読むさい、どのように辞書を読み解けばよいか具体的に示してありますので、自分の答えと調べかたを見直しましょう。

- (1) を辞書で調べる前に、**letters and characters**と**A and B**の形になっていることを確認する。「③文学」では文意に合わない。②用例にヒントあり。
- (2) (1)をふまえて辞書を引く。見出し語のすぐ下に「意味マップ」があるので確認する。「特徴」という中心的意味があり、人の特徴＝性格、さらにマップ下部の「特徴ある印」を確認。⑥用例が同じ語句と気づく。それぞれ(1)(2)の含みとして「表音、表意」がわかれば文句なし。
- (3) 文脈から名詞ではなく動詞と推測して辞書を引く。自動詞①をみて安心せず、もう少し下まで探せばぴったりのイディオムにたどりつく。
- (4) **ancient**を先に引けばあたりはつく。**time**「意味マップ」で確認し⑫にたどりつけば用例がほぼ答えになる。

●語彙を広げる！ 接頭辞・接尾辞と語源・派生語

漢字の偏とつくりのように、英単語も一定のパターンで成り立っています。語頭につくものを接頭辞、語尾は接尾辞と呼びます。辞書を引くときは、目につきやすい接頭辞を意識したり、語源・派生語まで読むクセをつけて、語彙を増やしてください。

次は、ユネスコ無形文化遺産に登録された和食にからめた世界の食文化に関する章で、「フランス、メキシコ、トルコに共通するのは何でしょう？」に続く英文です。

…They are all on the UNESCO heritage list for their traditional(1) food cultures. Let's see some examples(2). First, France has a custom(ア) of celebrating important(3) events(イ) with good food. …

(from *My Way English Communication I*, p.74)

Q 1

下線(1)～(3)の語について辞書で語源・派生語を調べ、意味を書きなさい。また、示した見出しを引いて、同じ接頭辞・接尾辞の語を書きなさい。

- (1) 意味 () 接尾辞 **-al** の語 ()
- (2) 意味 () 接頭辞 **ex-** の語 ()
- (3) 意味 () 接頭辞 **im-/in-** の語 ()

解説

- (1) 記述の最後にある **派生** を見て、**tradition** 見出しすぐ下の **【語源】** を確認。①に教科書と同じような用例がある。**-al** では①の例を引用する。
- (2) **【語源】** に書かれている接頭辞を確認。**類語** も語感を理解するヒントに。**ex-** にいろいろな意味があることを確認する。
- (3) **派生** から名詞 **importance**、すぐ上の動詞 **import** **【語源】** から、**im-** と **in-** が同じことを確認。

Q 2

下線(ア)～(イ)の語について、辞書で **【語源】** を調べ次の () を埋めなさい。

- (ア) [**co** () + **stom** (慣れる)] 意味 ()
- (イ) [**e** (外に) + **vent** () > 出て来る > ()] 意味 ()

解説

- (ア) ①②はもっとも使われる意味だが、④関税や⑤税関も重要。語末に **-s** がつくるとがらっと意味が変わる語のコラムも確認したい。
- (イ) 項目末尾の **語根** も参考にする。

●チャンクで読みチャンクで覚える！ イディオムと句動詞

単語1つ1つではなく、意味的・文法的な語句のまとまりで英文を読んで覚えるのが大切です。このような語句のまとまりをチャンク（フレーズ）といいます。また、まとまった語句であっても、各単語から意味を類推しにくいものをイディオムまたは成句といいます。なかでも動詞＋前置詞・副詞の組み合わせである句動詞は、重要なものも多いので要注意です。

次は、世界のいろいろな名前とその成り立ちに関する章で、「多くの西欧諸国では名姓のように名が先に来て“個人”に焦点があてられている」に続く英文です。

…In some countries like China, Korea, and Japan(1), the family name comes before(2) the given name. In the East, people focus on(3) “family”. So the name order differs from culture to culture(4).…

(from *My Way English Communication I*, p.12)

Q1

下線(1)～(4)の語句について、辞書を調べて文脈にあてはまる意味を書き、辞書にのっている用例（一部でもOK）を書き写しなさい。

- (1) 意味 ()
用例 ()
- (2) 意味 ()
用例 ()
- (3) 意味 ()
用例 ()
- (4) 意味 ()
用例 ()

解説

- (1) like A, B, and Cのチャンク。前置詞④(口語)とあり、話しことばでよく使われることがわかる。like A and Bまたは、like A, B, C, and Dなどに応用可能。
- (2) 成句のところにある句動詞を確認。反対の表現はcome after。
- (3) focusのあとにすぐonがきているので自動詞。①[SV on..]の文型ロゴに注目。
- (4) differ from/ from A to Aの複合イディオム。differ ④①[SV from..]文型ロゴに注目。末尾に似た用例あり。from A to B②の末尾にも用例あり。